### sentry-jstack

セントリーのスレッドごとのスタック状態を照会します。ロガーの内部動作状態などをリモートで診断する際に使用します。

#### 構文

sentry-jstack [timeout=INT]

オプションパラメータ

**timeout=INT**

秒単位のRPCタイムアウト（デフォルト: 30秒）

#### 説明

本コマンドは、guid を入力レコードとして受け取り、セントリーのスレッドごとのスタック状態を要求する非同期RPCメッセージを送信します。

ログプレッソ環境変数 logpresso.core.sentry\_rpc\_parallel は、非同期RPCリクエストメッセージのキュー長を指定するために使用します。この環境変数のデフォルト値は 100 であり、値を変更することで非同期RPCリクエストキューの長さを調整できます。

RPCリクエストメッセージのキューは、先入れ先出し（FIFO: First In, First Out）方式で動作します。たとえば、ログプレッソサーバーがメッセージを送信するセントリーが150台ある場合、サーバーはまず100台のセントリーにRPCメッセージを送信し、RPC応答を待機します。このとき、待機時間が timeout で指定された時間（デフォルトは30秒）を超えると、該当セントリーからエラーが発生したものと見なします。100台のセントリーのうち32台が応答またはタイムアウトした場合、追加で32台のセントリーにRPCメッセージを送信します。

本コマンドは、セントリーからのRPC応答メッセージを受信した順に結果を出力するため、出力レコードの順序は入力レコードの順序と異なる場合があります。レコードの順序に依存せず、出力データ自体をご利用ください。

入力フィールド

本コマンドは、入力レコードに guid フィールド値が必要です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フィールド | 型 | 説明 |
| guid | 文字列 | セントリー固有識別子（JavaのGUID形式とは無関係） |

出力フィールド

本コマンドは、元のレコードのフィールドに以下のフィールドを追加して出力します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フィールド | 型 | 説明 |
| tid | 64ビット整数 | スレッドID |
| name | 文字列 | スレッド名 |
| state | 文字列 | スレッド状態（RUNNABLE, BLOCKED, TIMED\_WAITING, WAITING） |
| stacktrace | 文字列 | スレッドスタック |

state フィールドのスレッド状態値は、以下のように分類されます。

|  |  |
| --- | --- |
| スレッド状態 | 意味 |
| RUNNABLE | いつでも実行可能なスレッド |
| BLOCKED | 利用するオブジェクトのロックが解放されるまで待機中のスレッド |
| TIMED\_WAITING | 指定時間待機中のスレッド |
| WAITING | 他のスレッドとの同期のため待機中のスレッド |

エラーが発生した場合、\_error フィールドにエラー内容が出力されます。発生しうるエラーは以下の通りです。

|  |  |
| --- | --- |
| エラーメッセージ | 意味 |
| guid is null | 入力レコードの guid フィールド値が null |
| guid should be string | 入力レコードの guid フィールド値が文字列でない |
| guid should be non empty string | 入力レコードの guid フィールド値が空文字列 |
| timeout | RPCリクエストのタイムアウト時間を超過 |
| disconnected | RPCリクエスト処理中に接続が切断された |
| not connected | セントリーが接続状態でない |

上記に定義された \_error 文字列以外にも、セントリーがインストールされたシステムの状態により、他のRPC例外メッセージが出力される場合があります。

#### 使用例

すべてのセントリーのスレッドスタックを照会

sentry | fields guid | sentry-jstack